

## 天皇杯・皇后杯福岡県ラウンド 競技についての確認事項

- 1 開館 ○第1試合の1時間10分前を開館時間とし、フロアへの立ち入りは1時間前まで禁止する。その後の練習については、はじめの30分間は第2試合目のチーム、残りの30分は第1試合のチームが使用できる。なお、練習に該当しないチームのコート外でのボールを使わないアップ等は認める。
- 2 給水 ○今大会は夏季開催であるため、各体育館の空調の有無に限らず給水タイムを設ける。各セット13点（先に到達したチームの点数）の時点で30秒間とする。給水タイム中は、ベンチスタッフからの一切の指示は禁止する。第3セット目は、コートチェンジ後給水タイムとする。
- 3 モッパーパー 気温の上昇により、ワイピングに時間がかかると判断した場合は、競技委員と審判で協議し、チームにモッパーパーの依頼をすることがある。（各チーム2名以内）
  - ベンチメンバー（14名）以外のメンバーをモッパーパーとして、記録席横に待機させる。試合中のワイピングについては、コート内の選手およびモッパーパーで行う。モッパーパーはユニフォームとは異なる服装で行うこと。
  - ベンチ外のメンバーがいない場合は、ベンチ入りの選手によるモッパーパーを許可する。ただし、ユニフォームの上に羽織るジャージ等（ユニフォーム色と異なるビブス）をチームで準備すること。
  - ベンチメンバー以外のモッパーパーはタイムアウトやセット間のミーティングには参加できない。
  - モップは審判が許可したとき以外は使用を禁止する。ただし、タイムアウトやセット間は使用してよい。
- 4 スタッフ ○監督とコーチは同一の服装とする。（短パン・ハーフパンツ・Tシャツ不可）部長、トレーナー、およびマネージャーは同一の服装でなくても良い。
  - 九州ラウンド以上では、ベンチスタッフに公認資格が必要となるが県ラウンドではその有無は問わない。
- 5 試合間 ○試合後のベンチの入れ替えは、前試合のチームがベンチをあけてから入ること。前試合のチームは試合終了後速やかにベンチをあけ、ミーティング等はコート外で行うこと。
  - 試合間は記録終了後10分、連続の場合は20分後にプロトコールを行う。
  - 隣接するコートに仕切りがない場合、隣のコートで試合が継続中の場合は、ボールが入らないようにコート間に球拾いを置くこと。それが出来ない場合は、試合間の練習はパスのみとする。
- 6 ユニフォーム
  - 競技者番号（背番号）に関しては福岡県ラウンドにおいては、18名の選手内でのユニフォームの着回し（競技者番号の変更）を許容する。ただし、ベンチ外のメンバーが次の試合でベンチ入りする場合のみに限る。レギュラー選手が試合毎に番号を変更することは禁止する。
- 7 その他 ○公式練習中にレシーブ練習を行う場合は、フリーゾーンで行うこと。また、相手ベンチ前は使用せずエンドライン側もしくは自チームのベンチ前で行うこと。
  - 応援について、近隣の事情により応援を制限する場合があるので、その際は会場責任者の指示に従うこと。